

平成27年度第2回 行財政改革市民懇談会 会議録

日時：平成28年2月18日(木)
午後7時～午後9時00分
場所：全員協議会室

出欠状況

座長					
柳田	新井	安藤	伊藤	岩田	小林
○	欠	○	○	○	○
佐藤	関	長坂	山口	吉原	/
○	○	○	○	欠	/
事務局（政策企画課）		総合政策部長、課長、担当、担当			

内 容	
<p>1 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政策企画課長 <p>2 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合政策部長 <p>3 議 事 ※進行は座長</p> <p>(1) 富士見市第6次行財政改革大綱（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき、事務局より説明。 <p>○質疑</p> <p>参加者：先日、キラリ☆ふじみで、ボランティアを活用したまちづくりについての講演があった。富士見市は、どのようなまちづくりを推進していくのか。</p> <p>事務局：概ね小学校区を単位として5地区でまちづくり協議会が設立されており、地域の課題解決に向けて取組んでいる。市としても支援をしていきたいと考えている。</p> <p>参加者：協働事業について伺いたい。</p> <p>事務局：本市では、地域が主役のまちづくりを推進している。協働事業提案制度も始まっており、市民に参加していただく仕組みも充実している。市民参加・協働はこれからのまちづくりに欠かせない。連携も欠かすことのできない要素である。</p> <p>参加者：みずほ台中央公園内の築山がある場所に集会所が移転されると聞いている。子ども達が楽しみにしている場所である。こういった声をどこに届けたらいいのかわからない。</p>	

事務局：公園内の土地を使うことで土地取得の支出がなくなる。場所については、おそらく町会を通して説明をしているはずである。集会管理施設については、公園利用者にも利用できるような仕組みづくりを進めている。情報については、市としても上手に出せるように取り組んでいく。

参加者：難波田城公園は、無料なのに職員がたくさんいると聞いている。入園料金をとってもいいのではないか。

事務局：公園は、たくさんの人に入ってもらうことも必要である。職員については、最低限の人数でやっている。難波田城公園には、学芸員がボランティアとして来ていただいている。

参加者：木曜日は時間延長を行っているが、土曜日と日曜日は開庁しないのか。

事務局：毎月第1土曜日は、12時30分まで開庁している。西出張所では、毎月最終木曜日の時間延長を行っている。また、転入転出が多い3月と4月の臨時開庁も行っている。広報でも周知しており、利用者も増えている。

参加者：難波田城公園の入園料金の話がでたが、受益者負担の考え方について伺いたい。

事務局：保育所保護者負担金などは、行革の行動計画でも取り上げている。事務事業評価においても、適正な受益者負担はしていくべきという話をいただいている。お金や労力など、適正なあり方を探っていく必要がある。

参加者：施設の利用についても、富士見市の場合は午前・午後・夜間の利用となっているが、他市を見ると2時間単位で貸出しを行っているところもある。施設利用時間の受益者負担も考えていかななくてはならない。

事務局：ピアザ☆ふじみでは、午後は2分割している。状況を見て他の施設も検討していかなければいけないと考えている。

参加者：人材育成の中で、定年退職者の活用とあるが、定年退職者に依存すると職員の成長が遅れる。そこを考えて活用してほしい。

事務局：職員に技能を継承していくことも必要と考えるが、検証も必要であると考えている。

参加者：ふじみ野駅東口に建設している保育所は4月オープンなのか。

事務局：民設民営で4月オープンである。定員は90名である。

参加者：富士見市の職員数は。

事務局：正規職員は約560名である。

参加者：パートの数は。

事務局：職員以上の数がいる。

参加者：ボランティアを行っているといろいろな執務が出てくる。そこで市民活動センターがあると便利である。

事務局：市民活動センターについては、今のところ議論には出ていない状況である。

参加者：これからボランティアの活用や協働で事業をやっていくには、活動施設も必要になってくる。ぜひ考えていただきたい。

(2) 平成27年度事務事業評価の結果について

- ・資料に基づき、事務局より説明。

○質疑

参加者：広報紙の配布について伺いたい。町会の加入の有無にかかわらず配布しているのか。

事務局：基本的には配布している。原則は町会に配布をお願いしているが、シルバーに委託も行っている。

参加者：町会費を払っていない人にも配布しているのか。

事務局：配布している。

参加者：業者が変わる前は、広報紙が時間どおりに届いていた。業者が変わってから届く時間が不規則になった。コスト以外のサービスの検討も必要である。

事務局：入札結果により業者が変わった。いただいたご意見は担当課に申し伝える。

参加者：生活保護の支給を市役所に取りにくる方と振込の方の違いは。

事務局：詳細は把握していないが、現況確認等を要するケースは来庁をお願いしている。

参加者：ごみの減量化の推進について、富士見市では特別なことをしているのか。

事務局：4R（リフューズ／ごみとなるものは持ち込まない、リデュース／ごみを減らす、リユース／再利用、リサイクル／再資源化）を提唱している。ごみの分別も細かく行っている。

(その他)

- ・平成27年度第1回懇談会の報告
- ・第14回市民意識調査の報告
- ・富士見市まちづくり寄附（ふるさと納税）の説明

4 閉 会

- ・政策企画課長